

3 月 21 日 一般質問の要旨

吉川市議 中村きいち
連絡先: FAX 982-3777

◆三輪野江の地域環境について
(問)生活道路の安全確保を
(答)都市建設部長 舗装の劣化がみられるところもあり、平成24年度において、舗装を行う予定である。

(問)歩行用道路の整備は。
(答)水と緑が親しめる快適な歩行空間について、空地や安全性、利便性などをふまえ研究する。

(問)農業用排水路の維持管理について
(答)市民生活部長 土水路部分の崩れた箇所は、掘削による成型や、危険個所の補修などをすすめていく。

◆これからの農業政策
(問)次代の農業の担い手の育成について市長の見解は。
(答)市長 農業従事者の高齢化を考えると今後重要な課題である。地域農業の担い手となる認定農業者の確保をはかるとともに若手の農業者、青年会議所など団体への支援を行っていく。

(問)新規農業者の育成について
方策は。
(答)市長 市内の農業法人への高校生などの研修の受け入れは新規就農につながっている。今後、国の新規就農者確保事業の活用や県と連携した明日の農業担い手育成塾の導入を検討する。

また農業者の経営力の向上に努めることが重要と認識している。

(問)将来を見据えた農業の抜本的対策について
(答)市長 農業の重要性の理解と、農業者の経営力の向上に努める必要がある。また、担い手農業者の確保や、農地の集積化、農業者の経営力の向上などに取り組んでいく。



平成 24 年度吉川市予算の概要

一般会計	194 億 6,900 万円	⇒平成 23 年度比 10 億 110 万円の減(△4.9%) 特別会計合計 115 億 1,610 万円 会計の総合計 310 億 1,500 万円 平成 23 年度比 6,328 万円の増(+0.2%)
国保会計	73 億 9,220 万円	
下水道事業会計	10 億 1,320 万円	
農業集落排水事業	2,972 万円	
介護保険会計	27 億 6,070 万円	
後期高齢者医療	3 億 5,000 万円	

総予算額は約 310 億円で昨年度から微増。一般会計が 10 億 1000 万円減、国保会計が 7 億 5000 万円、介護保険会計が 2 億 4000 万円の増により昨年とほぼ同規模の予算額。

歳入 減ったのは分担金で△10 億 6351 万円で、なかみは JR 東日本の分担金

国庫支出金 △1 億 2022 万円 市債 △1 億 8310 万円

歳出 増えたのは民生費 2 億 3153 万円の増

生活保護費 2 億 6407 万円の増、高齢福祉、障害者福祉などの社会福祉費が 1 億 4797 万円増、児童福祉費は 2 億 3400 万円の減(△子ども手当 3 億 6352 万円。保育委託事業+1 億 5000 万円。)

公表された重要な計画

第5次吉川市総合振興計画(4月に全戸配布予定) 吉川市都市計画マスタープラン

吉川美南駅から吉川駅に至るバス新路線

吉川美南→兵庫入口→二つ沼集会所→土場集会所→三輪野江小→鹿見塚→工業団地→公民館→吉川駅

平成 24 年 3 月 24 日 三郷→吉川(334号線)開通